

パソコンいっしょ教室新聞



2年毎に行われる「オリンピック」。今回はロシアのソチで行われる冬季大会です。最近ではテレビのチャンネルも増え、様々な競技も楽しめるようになりました。

テレビだけではない！

昔前は、多くなかったTVチャンネルも、BSやCS放送も加わって多くのチャンネルからTV番組を楽しめるようになりました。その御蔭でオリンピック放送もあちこちのチャンネルで観ることが出来ます。

今回もNHKや民放で、地上波やBS放送で放映が予定されています。またCS放送ではパラリンピック専門チャンネルを設け、放映するようです。

また、それぞれのテレビ局のWebページではTV放送しない競技などのライブや録画放送もしてくれますので楽しみも倍増です。さらに、オンデマンド配信^{※注}での映像配信も加わり、好きな時間に好きなだけ見られるのもインターネットが発達してくれたお陰です。



ネットを利用してみよう！

番組

組はもとより、インターネットを利用してパソコンでネット配信を観てみよう。

ライブ配信では「gorin.jp」や「NHKオンライン」でTVでは放映していない競技も含めて観ることが出来ます。オンデマンド配信ではNHKやスカパー、各民放テレビのオンデマンド配信が便利です。特にNHKでは月額945円で見放題なので大変お得です。(オリンピックの期間が終われば解約…なんて使い方もあります。)

番組を観る時はやはり大画面で観たいので、パソコンとTVの接続ケーブルなんか用意するとよいでしょう。

スマートフォンやタブレットを利用するなら、専用のアプリが用意されています。「ソチオリンピック民放公式アプリ」はAndroidとiPhone、iPad用で、NHK「ソチオリンピック全力応援！」はiPhone、iPad用で各ストアからダウンロードできます。



⑨ オンデマンド
希望するビデオ映像を選び、好きなときに試聴できる有料サービス。

LINEを使ってみよう

スマートフォンやタブレットで使える(パソコンでも可能ですが)無料通話アプリLINE。このアプリもフェイスブック同様に利用者は増え続けています。なんといってもアプリを持つもの同士とは通話や通信が無料で利用できることでしよう。(と言っても実際はパケ放題などの契約内で行われるために新たに追加料金は発生しない、という事です。)

なんといつでも通話が無料というのはありがたいですね。このアプリが最も支持されているのは、メールより簡易な「インスタントメッセージ」が使えることです。アドレスを入力し、件名、メッセージを入力し…という煩わしさは要りません。一覧から表示される「ともだち」から相手を選んでメッセージ入力。ただそれだけで瞬時に相手に送信されます。通信のやりとりは電話番号で行います。アプリをダウンロードした時に、自分の電話番号を登録している人がいれば自動で自分のともだち一覧に作成してくれます。

後は、自分の電話番号が勝手に登録されないように設定を変更しておきましょう。
メッセージは特定の人とすることも、グループを作ってその仲間同士で行うこともできます。上手に使うとコミュニケーションを楽しめます。う。電話ともメールともフェイスブックのようなSNSとも、またひと味違うコミュニケーションツールです。



LINEのメッセージ画面の会話イメージイラストも送れるので、気持ちも伝わりやすい。

LINEを通じたトラブルや犯罪などが報じられていますが、「知らない人についていかないように」というのと同じで、不要な誘いに乗らない、危うくは近づかない…日常の注意と同じです。

See you next Month